



【ドイツ・ミュンヘンの日本祭りに横浜観光をPRの様子】

ヨコハマの国際事業の
主な動きをお届けする

YOKOHAMA INTERNATIONAL DIGEST

平成 29 年 8 月 10 日
【発行】横浜市国際局政策総務課
企画担当 045-671-4710
ki-somu@city.yokohama.jp

アジア・リーダーシップ・プログラム参加者が横浜市を視察しました

6月27日から30日にかけてアジア開発銀行や環境省等が主催する「アジア・リーダーシップ・プログラム2017(ALP)」が開催されました。持続可能な都市開発や温暖化対策をテーマとするプログラムの一部として、横浜市内の郊外部のまちづくりや廃棄物処理についての視察が行われました。



27日には、アジア開発銀行研究所にて、持続可能な都市開発について温暖化対策統括本部からプレゼンテーションを行いました。

翌28日には、たまプラーザで、郊外部における公共交通指向型開発や住宅地再生の取組について東急電鉄(株)と本市から紹介するとともに、横浜市旭工場のごみ焼却施設の視察を行いました。また、視察のまとめやY-PORT事業のプレゼンテーションを行いました。

あなたもできるSDGsの国際貢献！～よこはまウォーキングポイントに参加を！～

「よこはまウォーキングポイント事業」は、参加者の健康増進に役立つだけでなく、WFP(世界食糧計画)との連携により世界の飢餓の撲滅にも貢献していることをご存知でしょうか？



参加者全員の平均歩数が月に10万歩になると、WFPに、40人の給食1年分となる20万円が寄付され、途上国の子どもたちの給食支援に役立てられます。28年度は、当事業により240万円が寄付されました。

ご参加で世界の子どもたちの飢餓の撲滅に貢献し、SDGsの国際目標の達成に向けて一緒に取り組んでいきましょう。ご協力をぜひお願いします。



(c)Mayumi.R

ミュンヘンの日本祭りで横浜観光をPRしました！

7月16日、ドイツのミュンヘンで「日本祭り」が開催され、フランクフルト事務所のスタッフがブースで横浜の観光マップなどを配布し、8月から開幕するヨコハマトリエンナーレについてもPRしました。



ミュンヘン日本祭りは今年で22回目を迎え、会場の庭園では、生け花の展示や合気道、剣舞、和太鼓のパフォーマンスが行われるなど、日本文化を楽しむたくさんの人たちで賑わいました。

